

平成27年度
人間教育専攻臨床心理士養成コース
試験問題表紙

中期

26.11.29

(3年以上の教職経験を有する者)

解答上の注意

1. 表紙1枚, 問題用紙3枚, 解答用紙3枚あるかどうかを確認のこと。
2. 問題1, 2, 3, 4の全てに解答すること。
3. 解答用紙の所定の欄に解答すること。
4. 全ての解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
5. 試験終了後は, 解答用紙のみを回収するので, 解答用紙以外は持ち帰ること。

人間教育専攻臨床心理士養成コース試験問題

問題用紙全3枚(その1)

(3年以上の教職経験を有する者)

問題 1 以下の語句の中から3つを選び、それぞれについて簡潔に説明しなさい。

交流分析

自律訓練法

Y-G 性格検査

インフォームドコンセント

逆転移

問題 2 以下の文章を読んで答えなさい。

小学校3年生のAが、学校に行き渋るようになり、母親に引っ張られるようにして相談室に来た。Aはイライラして怒っているように見える。あなたがAの遊戯療法を担当することになった。初回の面接で、Aに向かい合った時にどのように声をかけるか。実際に話すように口語体で記入し、その理由を簡潔に書きなさい。

人間教育専攻臨床心理士養成コース試験問題

問題用紙全3枚(その2)

(3年以上の教職経験を有する者)

- 問題 3 以下の問1～問10の各文章を読んで、()に適切な語句を入れなさい。
また、問1～問10に関連がある語句をa)～j)から、重複しないように一つずつ選びなさい。
- 問1 Jung, C. G. は、無意識を個人的無意識と()的無意識の2つに区分してとらえた。
- 問2 刺激あるいは刺激の差異が、初めてそれとして知覚あるいは意識される量を()という。
- 問3 手続き記憶の一つで、先行刺激の受容が後続刺激の処理に無意識的に促進効果を及ぼすことを()効果という。
- 問4 1歳前後の乳児は、行動決定に迷うような曖昧な状況では、母親の表情を手掛かりにして承認を求めたうえで行動する。これを()という。
- 問5 学習の成立にとって必要な()とは、個体の発達の素地、心身の準備性を指す。
- 問6 Freud, S. は心の全体構造を、()・自我・超自我の3つに区分した。
- 問7 Ellis, A. が1955年頃に創始した()では、外界の出来事は、認知的枠組みである信念を通じて判断がなされ、その結果、情動的反応が生じると考えた。
- 問8 家族療法から発展した一連の心理療法を()といい、システム論、コミュニケーション理論に基づいて家族システムに焦点を当てる。
- 問9 代表的な投映法である()は、反応領域、決定因、内容を手掛かりにするだけでなく、反応時間や表情やしぐさも考慮して、心の状態を理解しようとする。
- 問10 対人コミュニケーションのうち、言語記号以外の手がかりに注目する()コミュニケーションは、無意図的・無意識的に使われている場合が多い。

a) 左右対称な“しみ模様”

b) MRI (Mental Research Institute)

c) 身体動作

d) 定型発達と自閉症スペクトラム

e) 神話・昔話

f) 視覚的断崖テスト

g) 論駁

h) 連想ゲーム

i) 二点弁別刺激テスト

j) 快楽原則

人間教育専攻臨床心理士養成コース試験問題

問題用紙全3枚(その3)

(3年以上の教職経験を有する者)

問題 4 以下の文章を読んで答えなさい。

中学2年生女子Bは、6月頃、クラスの複数名の女子とのトラブルがあつて教室に入りづらくなつた。その女子たちからは、「Bは空気がよめない。自分勝手なところがある」と言われていた。6、7月は遅刻や欠席が多かつたが、まだ何とか教室に入ることができていた。しかし、9月になると全く教室に入ることができなくなり、登校すると保健室や空き教室などで過ごすようになった。Bには不登校歴はなかつた。部活は中学1年の頃に数ヶ月でやめた。

あなたはBの担任という立場で、このような事例に対してどのように対応するのか、①B個人及びBの家族への対応、②クラス及び学校組織への対応、③スクールカウンセラーとの連携、という3つの観点からあなたの考えを述べなさい。